



OMSS+^{Plus} OBC membership support & service

給与明細電子化サービス

メール送信テストツール手順書

CONTENTS

目次

はじめに 1

「メール送信テストツール」の必要システム環境 1

ファイルの展開 2

圧縮された（ZIP）ファイルを展開（解凍）する方法 2

前準備 3

送信テスト 4

操作方法 4

送信テスト時の確認事項 8

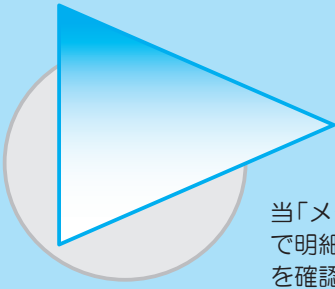
SMTP サーバーへのメール送信 8

メール送信後のメーラ側での受信 8

こんなときは・・・（FAQ） 9

「送信」ボタンをクリックしたとき 9

受信後のメーラーで確認したとき 10



はじめに

当「メール送信テストツール手順書」は、『OMSS+ 給与明細電子化サービス』で明細書をメールで配信して利用される場合に、事前にメールが送信できるかを確認する「メール送信テストツール」の手順書です。

当ツールを利用し、配信予定の全ドメイン名に対して配信テストを行い、問題がないことをご確認の上、ご利用いただくようお願いいたします。

<例>

メールを配信する社員が以下の場合

@ マーク以降の部分がドメイン名になります。

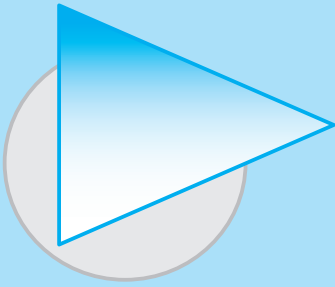
10000 @ aaa.co.jp
10100 @ aaa.co.jp
10101 @ bbb.co.jp
10200 @ bbb.co.jp
10201 @ ccc.com
10300 @ ccc.com



????? @ aaa.co.jp
????? @ bbb.co.jp
????? @ ccc.com

「メール送信テストツール」の必要システム環境

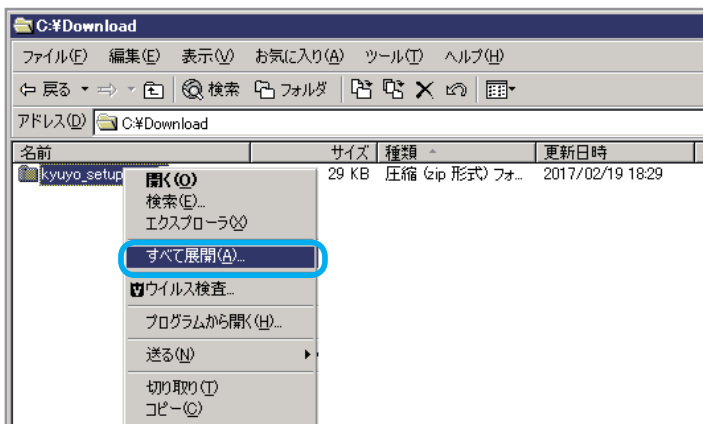
- ・ 画面解像度「1024 × 768」以上
- ・ A4 サイズを印刷できるプリンタが接続されている必要があります。
- ・ 受信側で給与明細 PDF ファイルを参照するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。



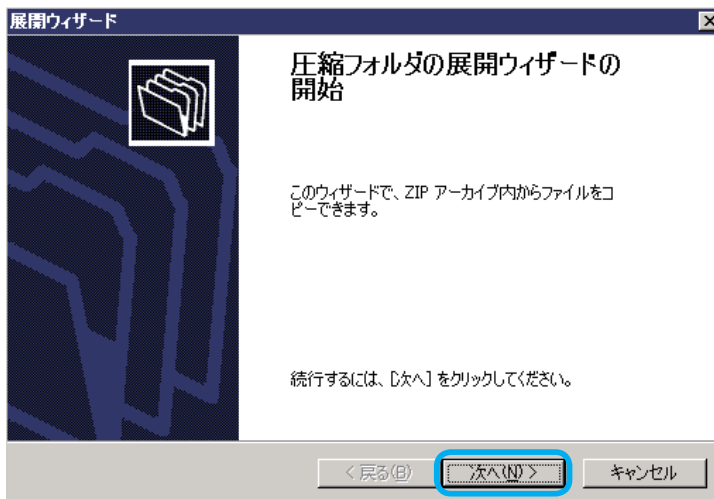
ファイルの展開

圧縮された（ZIP）ファイルを展開（解凍）する方法

- ① サイトからzipファイルをダウンロードします。
- ② zipファイルを右クリックして、[すべて展開...]を選択します。



- ③ 「展開ウィザード」が起動しますので、ウィザードにしたがって解凍してください。



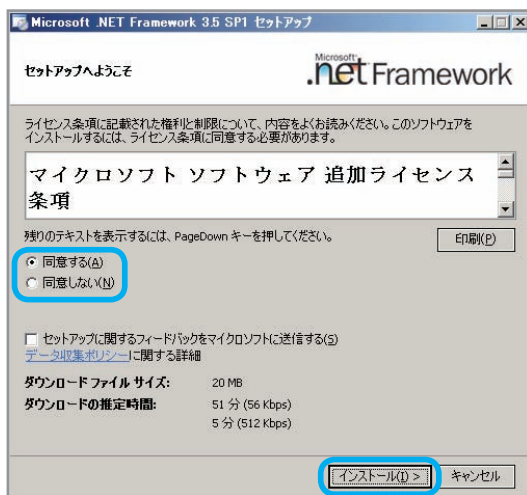
※ OS によっては解凍できない場合があります。その場合は、他の解凍ソフトをご利用ください。

前準備

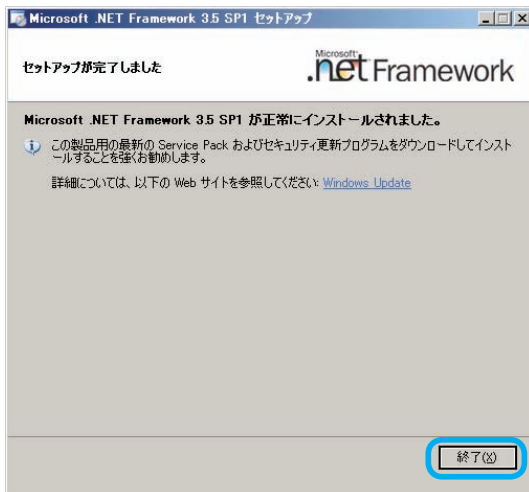
「メール送信テストツール」で送信テストする前に、.NET Framework 3.5 日本語 Language Pack SP1 をセットアップしておく必要があります。
すでにセットアップ済みの場合は、下記の作業は不要です。(P. 5へ進む)

OSがWindows 7以外をお使いの場合は、下記の作業が必要です。

- ① 解凍先フォルダ内の [OtherSetup] - [NET Framework 3.5] フォルダ内の [dotNetFx35setup.exe] を実行します。
- ② 「同意する」を選択し、[インストール] ボタンをクリックします。



- ③ 以下の画面が表示されると、.NET Framework 3.5 のセットアップは完了です。
[終了] ボタンをクリックします。



以上でセットアップは終了です。

送信テスト

送信を想定するドメインに対して、必ず送信テストしてください。

操作方法

1 「メール送信テストツール」を起動する

解凍先フォルダ内の「Obc.MailSendTest.exe」ファイルをダブルクリックします。
以下の画面が表示されます。

Obc メール送信テストツール

基本設定 詳細設定

SMTPサーバー名 smtp.test.server

送信元メールアドレス I_Yamada@obcs.com

送信者名 山田 一郎

認証方式 SMTP認証

アカウント名 account

パスワード *****

POPサーバー名

【送信情報】

宛先 S_Kawatani@obcs.com; I_Ogawa@obcs.com

添付ファイル D:\WOBPDF\FW08\WK20120904\100000\201209K-.pdf

件名 2012年9月 給与明細書

送信回数 10

参照(B)...

本文

F1 F2 送信 F3 F4 前画面 F5 次画面 F6 F7 送信設定 F8 F9 F10 F11 F12 閉じる

2 SMTP サーバー名（必須）

メールを配信する場合の、配信元の SMTP サーバー名を設定します。
現在使用されているメールサーバー名か、契約しているプロバイダの SMTP メールサーバー名を入力します。

3 送信元メールアドレス（必須）

送信元のメールアドレスを入力します。

4 送信者名

送信者名を入力します。

5 認証方法

メール送信時の SMTP サーバーの認証方式を選択します。

6 アカウント名

認証に使用するアカウント名を入力します。

認証方式が「認証しない」の場合は、設定できません。

7 パスワード

認証に使用するアカウントのパスワードを入力します。

認証方式が「認証しない」の場合は、設定できません。

8 POPサーバー名

POP Before SMTP 認証を行う場合の、POP サーバー名を入力します。

認証方式が「認証しない」または「SMTP 認証」の場合は、設定できません。

9 宛先（必須）

宛先のメールアドレスを入力します。

複数のメールアドレスのテストを行う場合は、セミコロン（;）で区切ってください。

10 配信回数（必須）

配信回数を入力します。

複数のメールアドレスのテストを行う場合は、配信回数は必ず1回となります。

11 添付ファイル

添付ファイルを指定します。[参照 ...] ボタンで [ファイルを開く] 画面が表示されます。

解凍先フォルダ内に、給与明細書のサンプル PDF がありますので、ご利用ください。

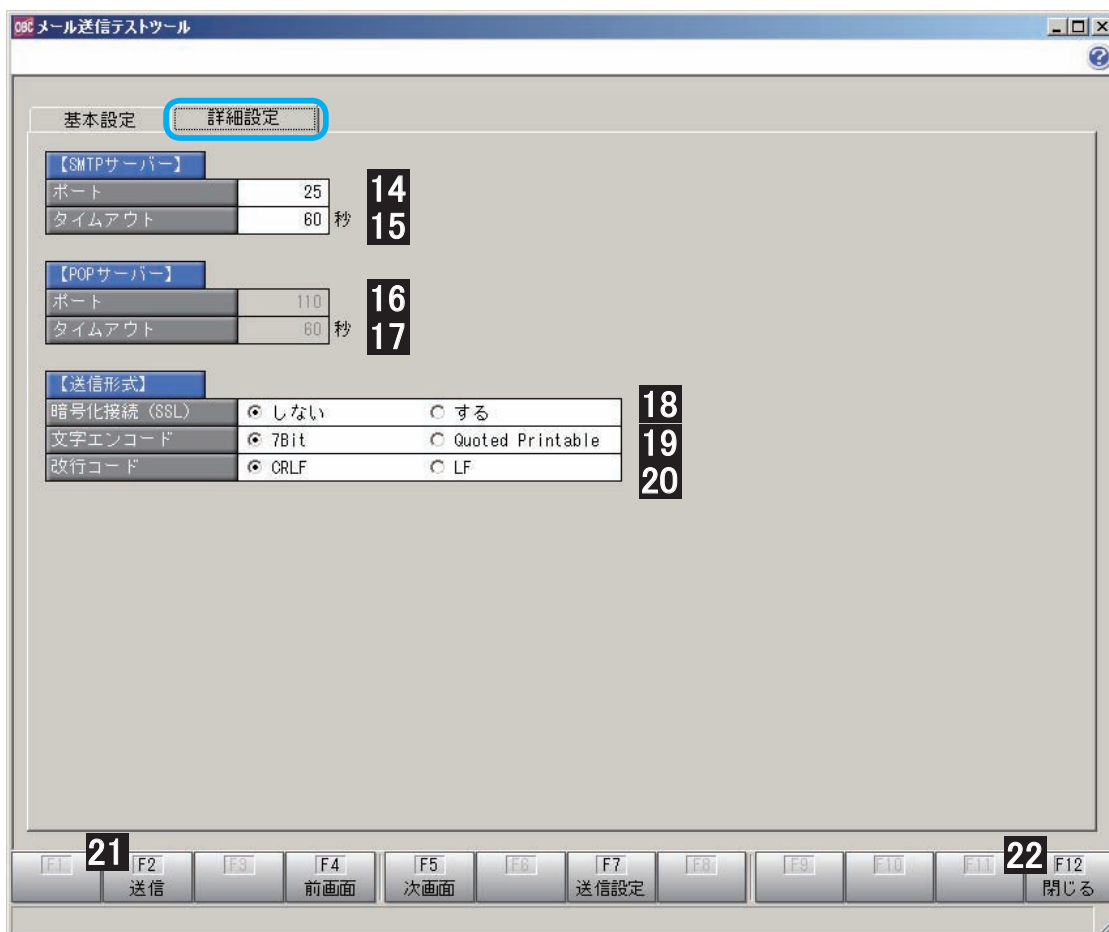
パスワードは「100000」になります。

12 件名

件名を入力します。

13 本文

本文を入力します。



14 【SMTPサーバー】ポート

メール送信時の SMTP サーバーのポート番号を設定します。
通常のメール転送に使われるポート番号は、25 になります。

15 【SMTPサーバー】タイムアウト

SMTP サーバーのタイムアウトまでの時間を入力します。

16 【POPサーバー】ポート

POP サーバーのポート番号を設定します。
認証方式が「認証しない」または「SMTP 認証」の場合は、設定できません。

17 【POPサーバー】タイムアウト

POP サーバーのタイムアウトまでの時間を入力します。
認証方式が「認証しない」または「SMTP 認証」の場合は、設定できません。

18 暗号化接続（SSL）

「する」を選択すると、メールの内容を送信時に暗号化（SSL）して SMTP サーバーと通信します。

（SSL 通信において、Implicit SSL モードに非対応、Explicit SSL モードに対応しています。）

19 文字エンコード

メール本文のエンコードを選択します。

（正常送受信できないような特別な場合を除き、設定を変更する必要はありません。）

20 改行コード

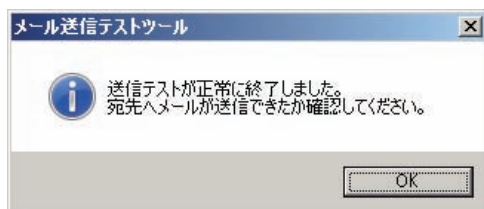
メール本文の改行を選択します。

（正常送受信できないような特別な場合を除き、設定を変更する必要はありません。）

21 送信する

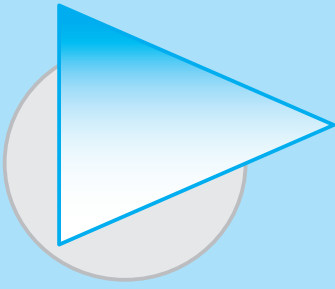
入力が完了したら、[送信] ボタンをクリックします。

以下のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



22 閉じる

終了する場合は、[閉じる] ボタンをクリックします。



送信テスト時の確認事項

SMTP サーバーへのメール送信

[送信] ボタンをクリックして、正常に送信できるかをご確認ください。

- ・サーバーからの応答エラーメッセージが表示されることなく送信できるか？
- ・宛先を1つ設定し、配信回数を100回としたときに正常に配信できるか？
- ・配信対象の全ドメインを宛先に設定し、一斉に配信できるか？

※セキュリティソフトの設定等によっては、正常に配信できない場合がございます。
その場合は、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

メール送信後のメーラ側での受信

宛先に正しく届いたかをご確認ください。

- ・文字化けしていないか？
- ・添付ファイルが正しく開けるか？

注 意



『給与明細電子化サービス』で明細書をメール配信する場合は、『給与奉行』上から以下の2つのコンピュータでメールを送信しています。

送信テスト時は、各コンピュータに、「メール送信テストツール」をセットアップして、送受信を確認してください。

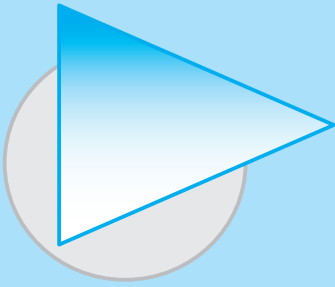
1・・・『給与奉行』のクライアント用コンピュータ

[給与明細電子化サービス]-[明細書配信]-[明細書配信処理]メニューで、クライアント用コンピュータからメールを送信しています。

2・・・『給与奉行』のサーバー用コンピュータ

スケジュール配信の場合は、サーバー用コンピュータからメールを送信しています。

※『給与奉行』の Single Edition / スタンドアロン製品の場合は、「サーバー用コンピュータ」はありません。



こんなときは・・・（FAQ）

〔送信〕ボタンをクリックしたとき

メッセージ	内容
指定された文字列は、電子メールアドレスに必要な形式ではありません。	RFC に非準拠のメールアドレスを指定した場合は、不正である書式と判断し、送信することができません。 <問題が発生するメールアドレス例> @ マークの直前にドット（.）があるメールアドレス xxxx.@xxxxxx @ マークより前でドット（.）が連続しているメールアドレス xx..xx@xxxxxx 別のアドレスを代用してください。
リモート名を解決できませんでした。	SMTP サーバー名が正しくない可能性があります。 また、LAN ケーブルが抜けている可能性があります。 再度入力しなおして確認してください。
そのようなホストは不明です。	
対象のコンピュータによって拒否されたため、接続できませんでした。	ポートが正しくない可能性があります。 また、ポートブロックがされている可能性があります。 ネットワーク担当者に確認してください。
接続済みの呼び出し先が一定の時間を過ぎてても正しく応答しなかったため、接続できませんでした。	
確立されたホストコンピュータのソフトウェアによって中止されました。	テストツールを実行している PC のソフトウェア（アンチウイルスソフト）が原因で、メールサーバーに接続できません。 アンチウイルスソフトを停止させるか、スキャンの対象から外して、再度送信しなおしてください。

転送接続にデータを書き込めません。	一部のメールサーバーでは、メールサーバー側の仕様で、テストツールのデータ送信方法を正しく認識できない場合があります。
転送接続にデータを読み込めません。	
既存の接続はリモートホストに強制的に切断されました。	本文エンコードを「Quoted Printable」に変更して、再度送信しなおし、回避されるかを確認してください。 また、改行コードを「CRLF」に変更して、再度送信しなおし、回避されるかを確認してください。
メールボックスが使用できません。 サーバーの応答： 5.7.1 Unable to relay for xxxx@xxxxxx	テストツールを実行しているPCがメールサーバーに接続することを、メールサーバー側が許可していません。 ネットワーク担当者に中継許可できるように、メールサーバー側の設定を確認してください。
メールボックスが使用できません。 サーバーの応答：Relay denied	
メール ヘッダーに無効な文字が見つかりました。	コンピュータ名が日本語である可能性があります。 半角英数の名称に変更してください。

受信後のメーラーで確認したとき

ある任意のメーラーで、文章自体が添付ファイルになってしまう。	一部のメーラーでは、メーラー側の仕様で、テストツールのデータ送信方法を正しく認識できない場合があります。 本文エンコードを「Quoted Printable」に変更して、再度送信しなおし、回避されるかを確認してください。
--------------------------------	---

— 禁 無 断 転 載 —

平成 29 年 3 月 27 日 初 版

著 者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ
発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部

〒163-6032 東京都新宿区西新宿 6 丁目 8 番 1 号 住友不動産新宿オークタワー
TEL 03-3342-1880
<http://www.obc.co.jp>

■ 落丁、乱丁がございましたら、お取りかえ致します。